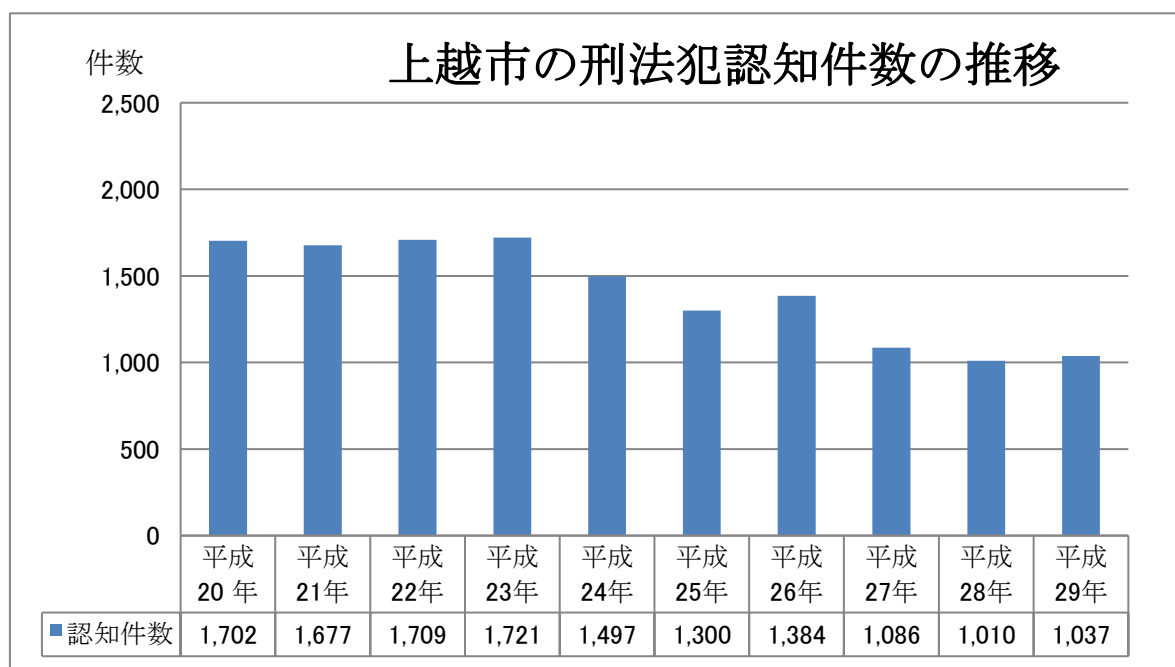


第2章 犯罪の現状と市民の防犯意識等

1 犯罪発生 の 現状

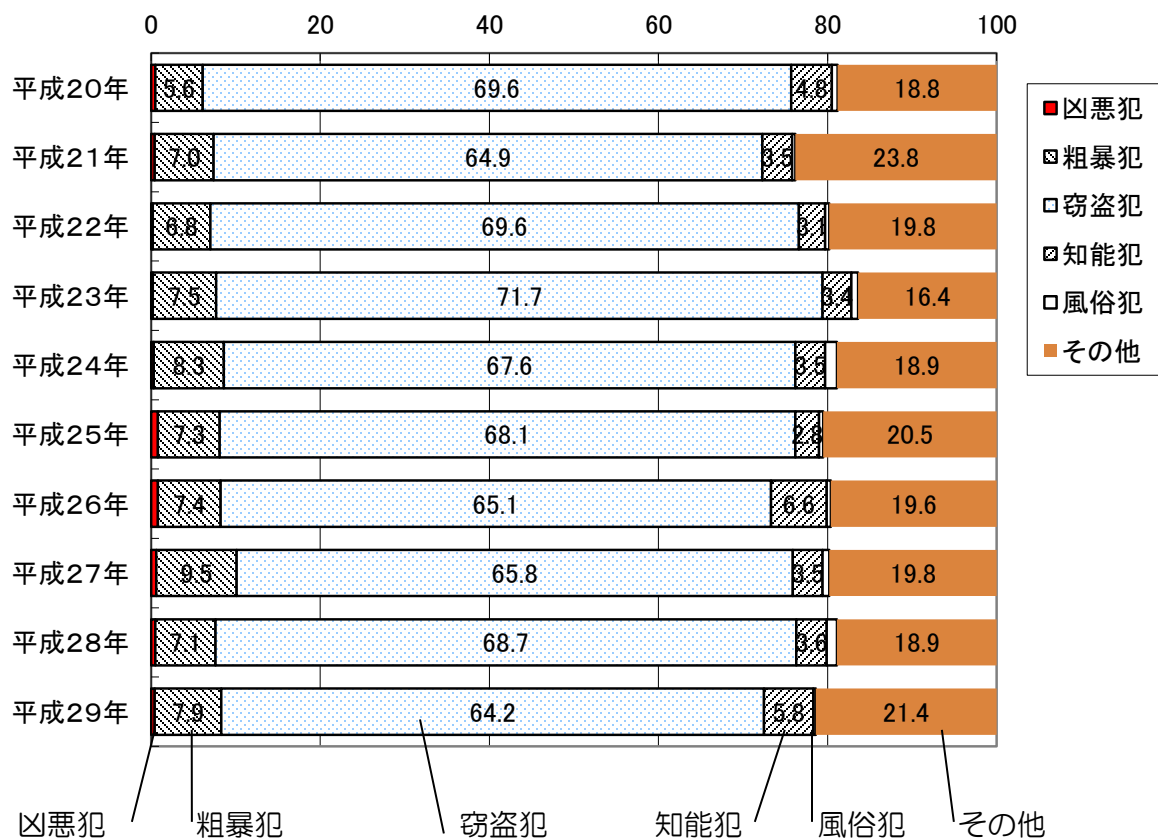


※国、県とデータの整合を図るため、警察の年間データを登載します。(以下同じ。)

※ 刑法犯認知件数とは、刑法（暴力行為等処罰ニ関スル法律など一部の法律を含む。）に規定された犯罪（交通事故によるものを除く。）で、警察において被害届、告訴等を受理した件数です。道路交通法やその他の法律に規定された違反や罪は含みません。

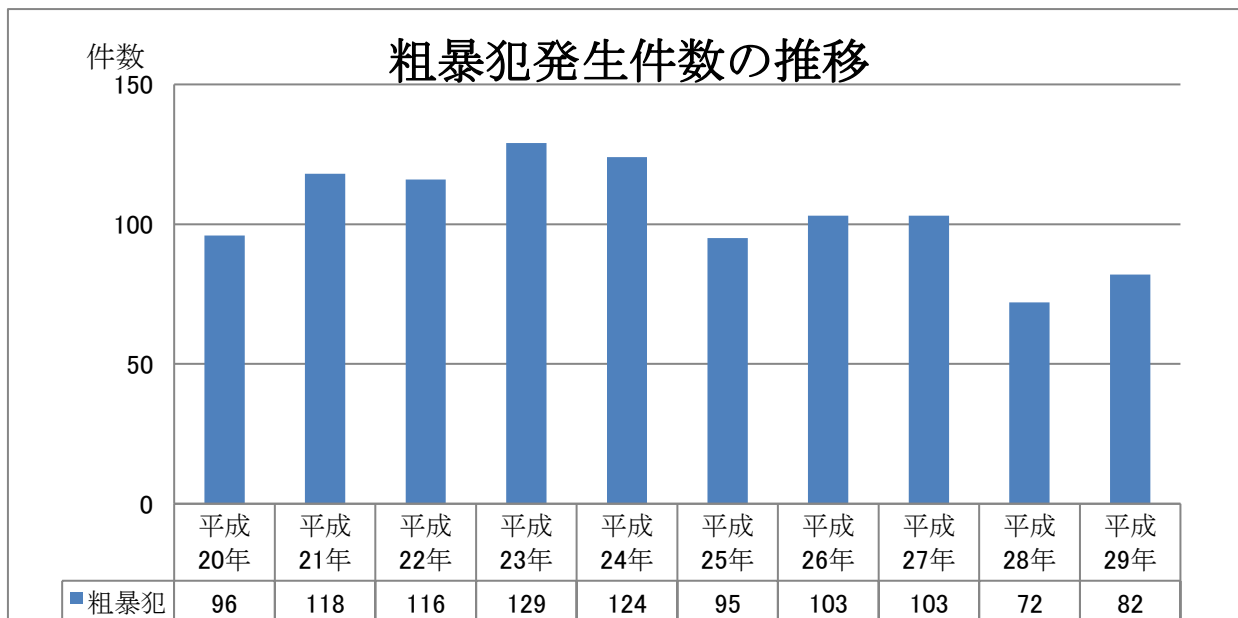
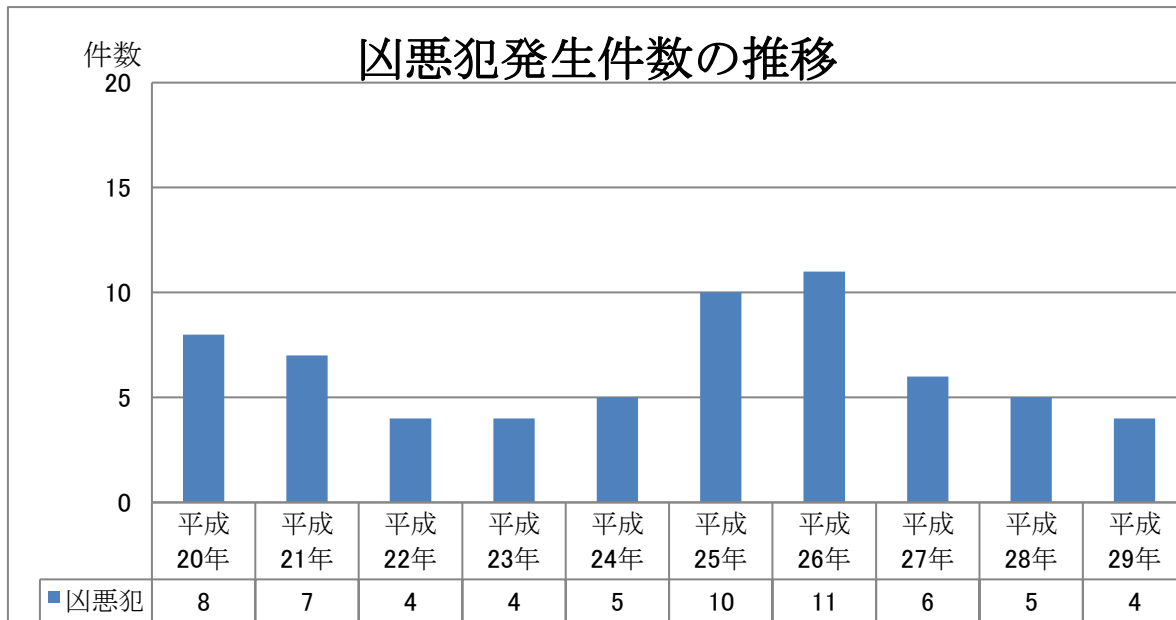
2 罪種別状況

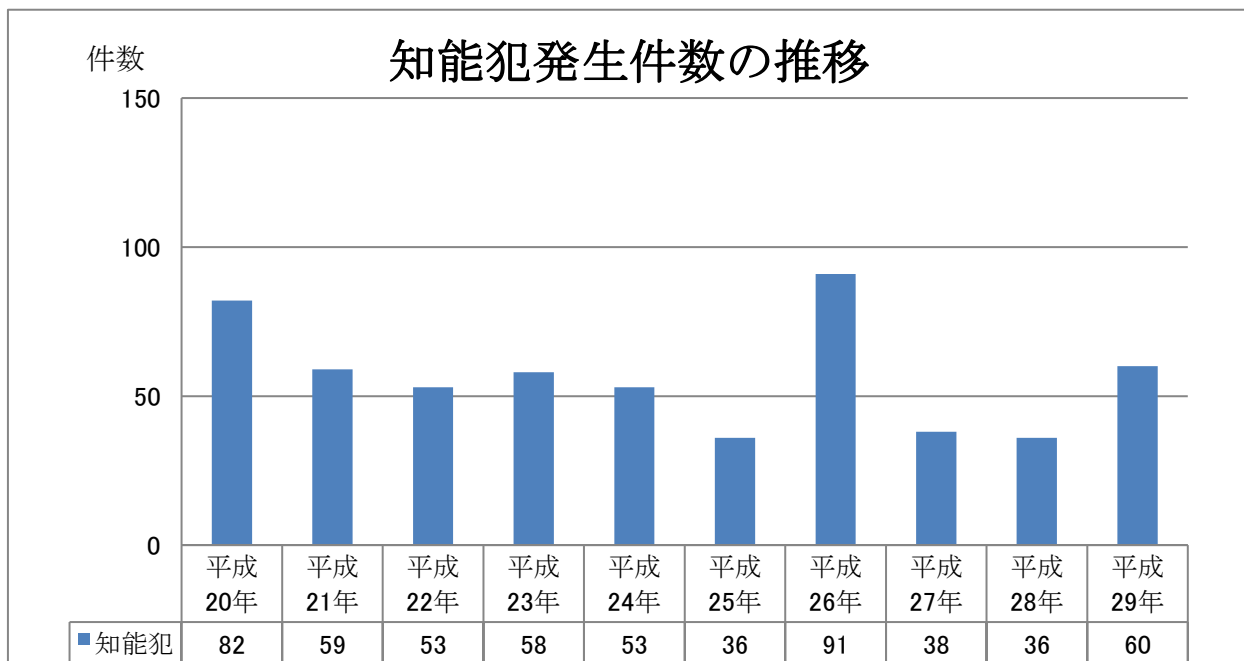
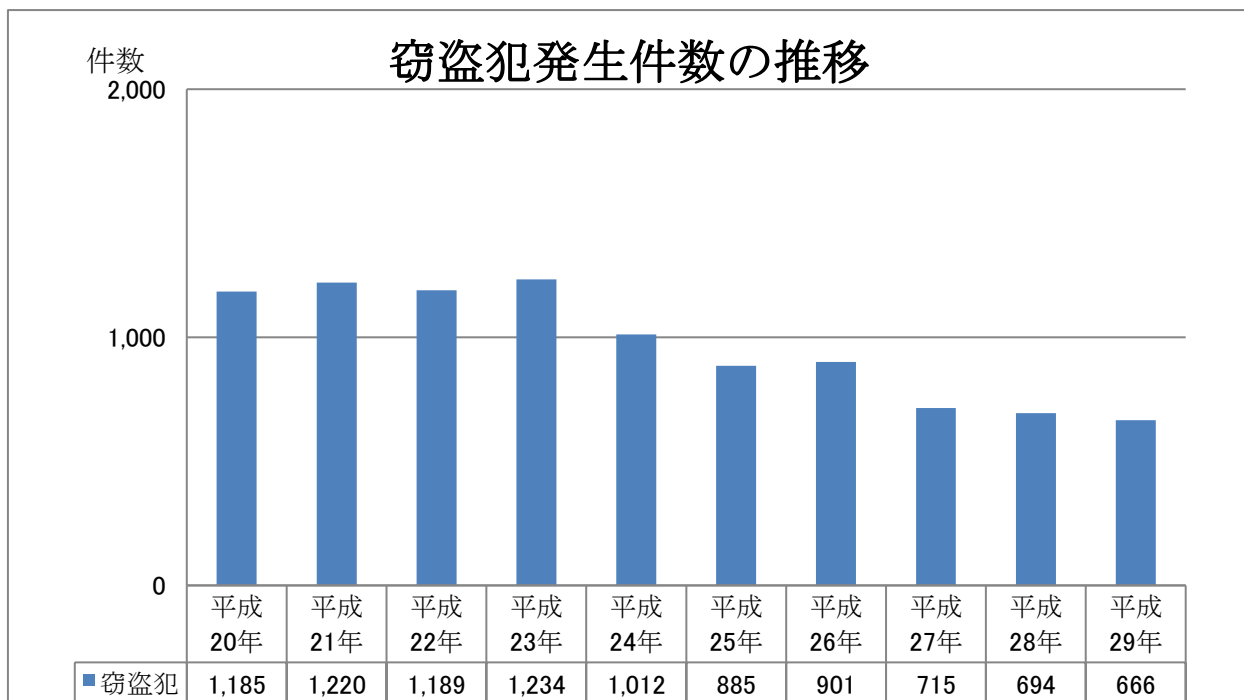
罪種別構成比の推移

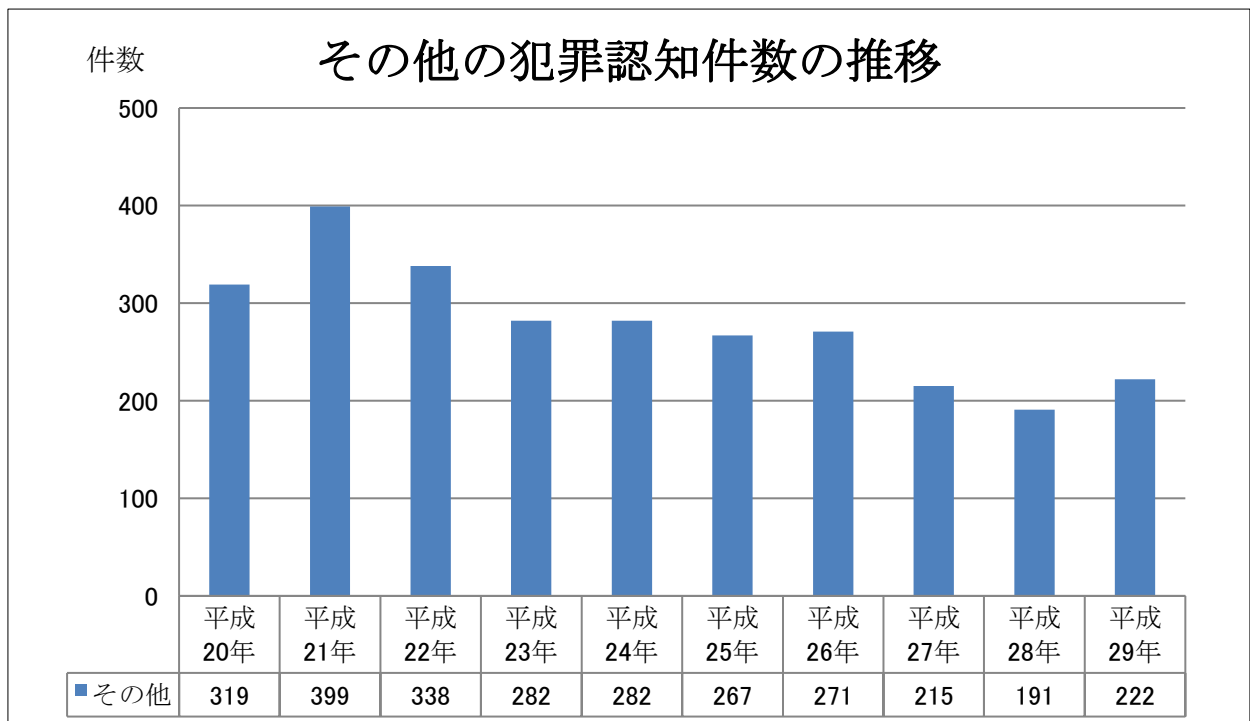
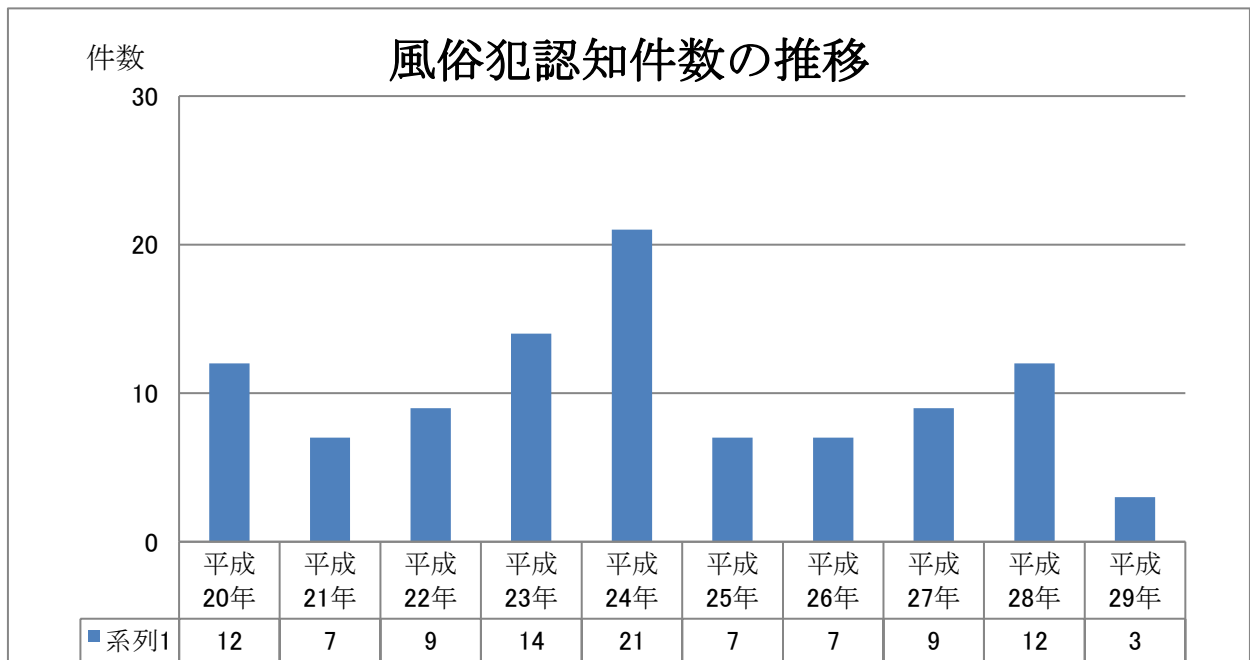


※凡例

- 凶悪犯 : 殺人、強盗、放火、強姦などの罪
- 粗暴犯 : 暴行、傷害、脅迫、恐喝などの罪
- 窃盗犯 : 窃盗の罪
- 知能犯 : 詐欺、横領（占有離脱物横領を除く）、偽造、汚職、背任などの罪
- 風俗犯 : 賭博、強制わいせつ、公然わいせつなどの罪
- その他 : 器物損壊、住居侵入、占有離脱物横領などの罪







3 身近なところで起こりうる犯罪の状況

3-1 窃盗犯の手口別状況

窃盗犯の手口別状況（平成29年）

侵入盗	住宅対象		38件 (5.7%)	145件 (21.8%)
	住宅以外対象		107件 (16.0%)	
	小計		145件 (21.7%)	
非侵入盗	乗 り 物 盗	自転車盗	87件 (13.0%)	95件 (14.2%)
		オートバイ盗	4件 (0.6%)	
		自動車盗	4件 (0.6%)	
	車上ねらい		51件 (7.6%)	426件 (64.0%)
	払出盗		4件 (0.6%)	
	置引き		34件 (5.1%)	
	万引き		186件 (27.9%)	
	色情ねらい		10件 (1.5%)	
	部品ねらい		10件 (1.5%)	
	その他		131件 (19.6%)	
小計		521件 (78.2%)		
合計		666件 (100%)		

3-2 「カギかけ施錠」の状況

主な窃盗事件の施錠忘れによる被害率（平成26年・平成29年）

		空き巣 ※1	忍び込み ※2	自転車盗	自動車盗	オートバイ盗	車上ねらい
上越市	平成26年	90.7%	97.0%	70.8%	50.0%	57.1%	59.8%
	平成29年	70.0%	81.8%	81.4%	25.0%	25.0%	56.9%
新潟県	平成26年	75.5%	89.0%	74.0%	77.0%	70.2%	64.2%
	平成29年	64.0%	87.9%	74.0%	73.0%	75.0%	73.0%
全国	平成26年	45.7%	78.9%	58.3%	26.6%	26.6%	47.3%
	平成29年	45.8%	76.3%	25.5%	58.5%	27.8%	50.7%

※1 空き巣：家人が不在の屋内に侵入し金品を盗むこと

※2 忍び込み：夜間家人の就寝時等に屋内に侵入し金品を盗むこと

4 悪質・巧妙な特殊詐欺

特殊詐欺は、電話等を使って被害者に高額な現金を振り込ませる等、悪質・巧妙な手口の犯罪であり、手口が多様化、巧妙化しながら、現在でも全国的に被害が続いています。

特殊詐欺とは、表に示すとおり、2つの種類に区分され、8つに類型化されます。

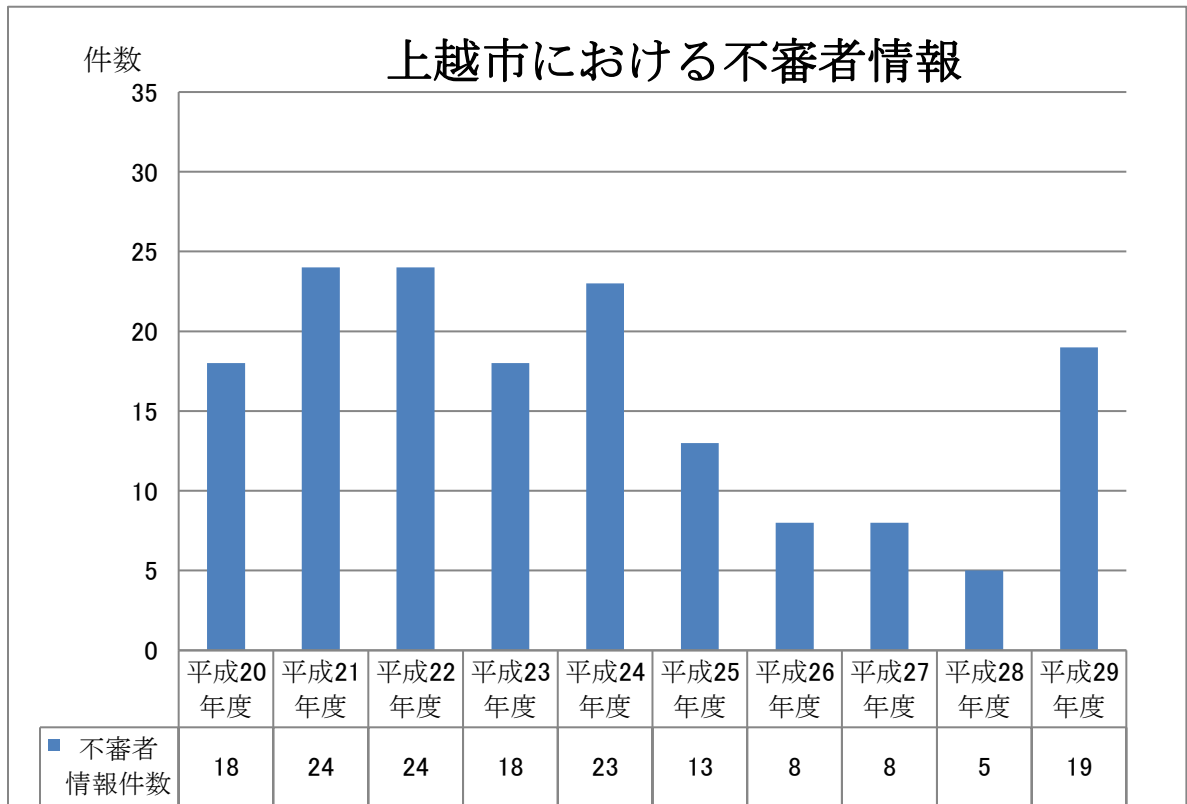
種 類	類 型	
振り込め詐欺	オレオレ詐欺	電話を利用し、家族や警察官、弁護士等を装って交通事故の示談金や借金返済等を名目にして現金を預金口座等に振り込ませたり、直接受け取りに来て騙し取るもの
	架空請求詐欺	郵便、インターネット等を利用して不特定多数の者に対し、架空の事実を口実とした料金を請求する文書等を送りつけ、口座に現金を振り込ませたり、電子マネーを騙し取るもの
	融資保証金詐欺	実際には融資をしないにもかかわらず、融資をする旨の文書等を送付するなどして、預金口座等に現金を振り込ませて騙し取るもの
	還付金等詐欺	公の機関を装って、過払いの医療費などの還付を名目にして、ATM機を操作させ、口座振替をさせて騙し取るもの
振り込め詐欺以外	金融商品等取引名目詐欺	パンフレットを送りつけ、「必ず儲かる」などと騙し、未公開株や社債などの購入を勧め、購入代金などの名目で現金を騙し取るもの
	異性との交際あっせん名目詐欺	雑誌やメールなどで「恋人紹介」など并表示して顧客を募集し、これに申し込んだ者から紹介料や保証料などの名目で現金を騙し取るもの
	ギャンブル必勝情報提供名目詐欺	雑誌やメールなどで「パチンコ必勝法」「競馬必勝法」などを販売するなど并表示して顧客を募集し、購入を申し込んだ者から情報提供料などの名目で現金を騙し取るもの
	その他の名目詐欺	上記以外の非面接詐欺

特殊詐欺の被害発生状況（平成 25 年～平成 29 年）

区 分	被害金額	被 害 件 数 (件)									
		オレ オレ	架空 請求	融資 保証 金	還付 金等	金融 商品 等取 引	ギャ ンブ ル必 勝	異性 交際 あっ せん	その 他	合 計	
上越市	平成 25 年	約 3,200 万円	3	5	1	0	2	0	0	0	11
	平成 26 年	約 1 億 932 万円	15	7	0	12	2	1	0	3	40
	平成 27 年	約 2,128 万円	4	4	0	2	0	2	0	0	12
	平成 28 年	約 1,418 万円	1	7	0	0	1	0	0	0	9
	平成 29 年	約 2,652 万円	3	11	1	0	0	0	0	0	15
新潟県	平成 28 年	約 4 億 6,056 万円	53	89	13	20	3	3	1	0	182
	平成 29 年	約 5 億 7,253 万円	60	125	11	9	2	1	0	0	208
全 国	平成 28 年	約 407 億 7,000 万円	5,753	3,742	428	3,682	346	117	26	60	14,154
	平成 29 年	約 394 億 7,000 万円	8,496	5,753	548	3,129	104	113	21	48	18,212

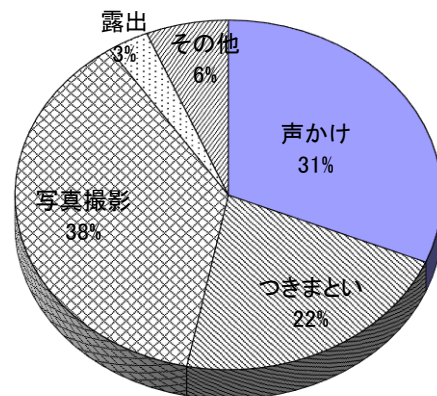
5 子どもの安全

5-1 不審者情報



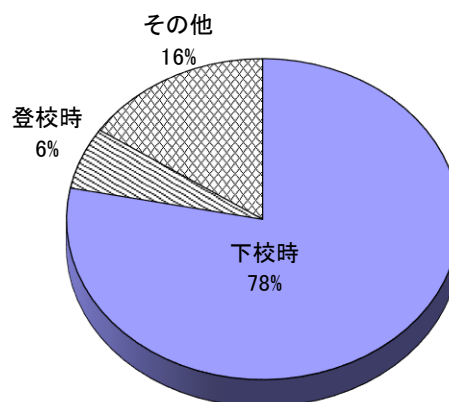
不審者情報（平成27年度から平成29年度までの累計）について態様別でみると、

- ・声かけ 10件
- ・つきまとい 7件
- ・写真撮影 12件
- ・露出 1件
- ・その他 2件



時間帯別でみると、

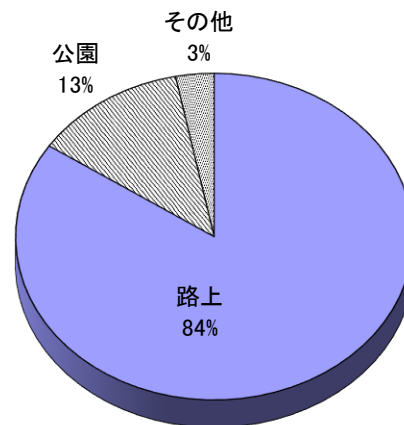
- 下校時 25 件
(15～18 時)
- 登校時 2 件
(～9 時)
- その他 5 件



場所別でみると、

- 路上 27 件
- 公園 4 件
- その他 1 件

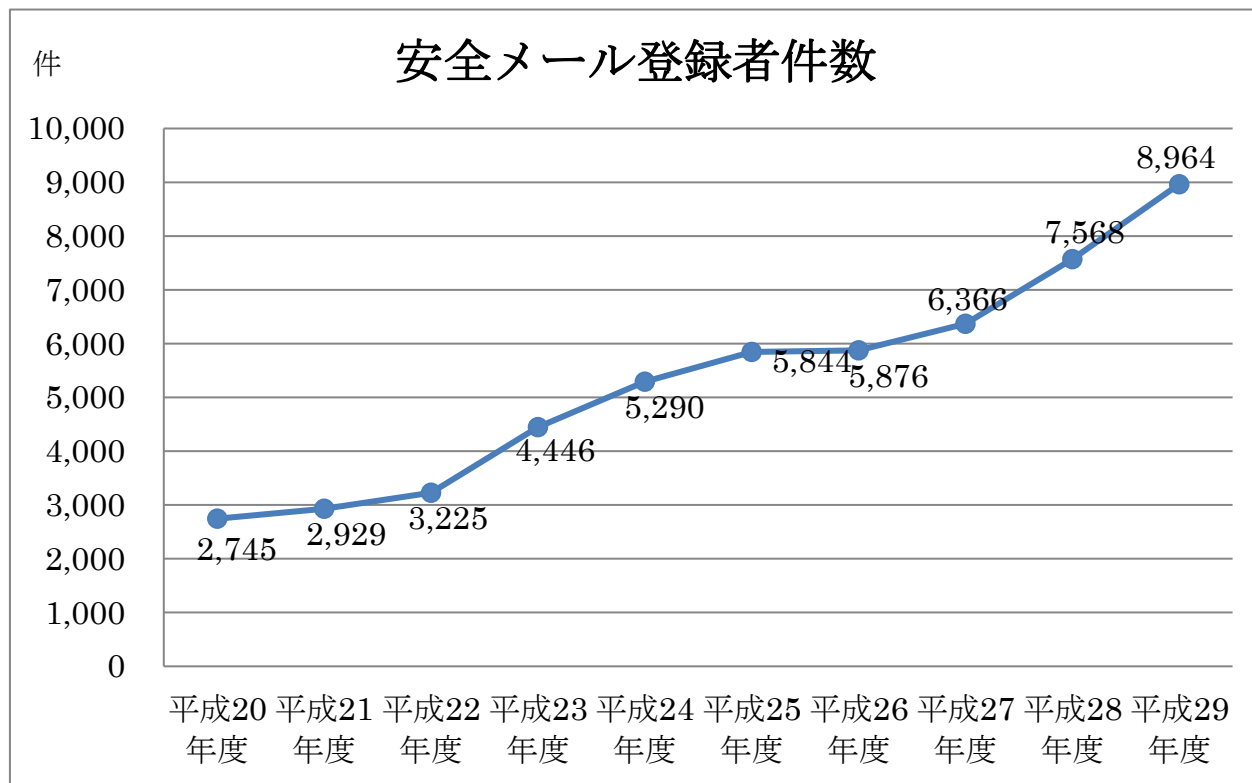
という状況にあります。



※ 5-1の不審者情報に係る統計は、上越市教育委員会で把握した内容であり、市内で発生した不審者事案のすべての件数ではありません。

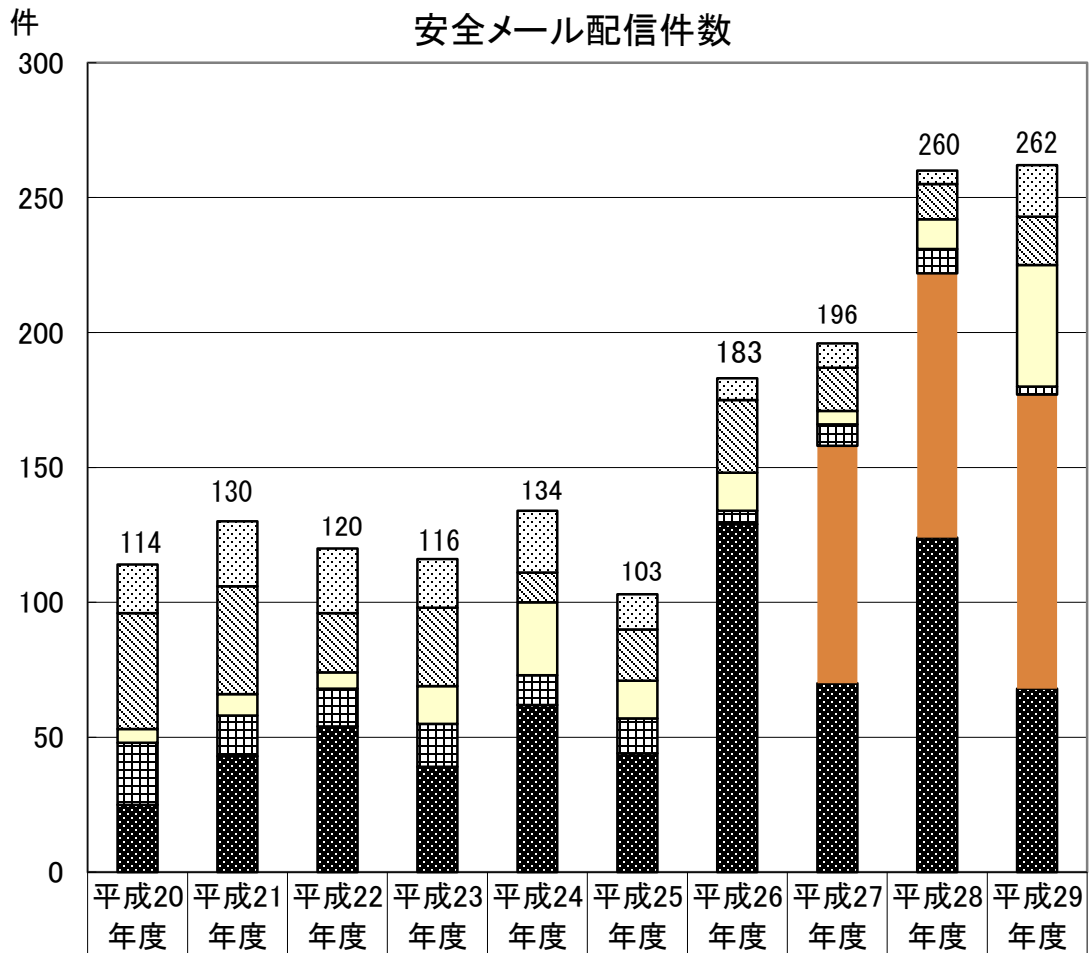
また、これら不審者情報の中には、単に道を尋ねたり、善意で声をかけたりした行為などが含まれている可能性があります。

5-2 上越市安全安心情報配信システム(安全メール)



平成29年度の安全メールの配信件数は262件であり、次のとおりです。

不審者情報	19件
防犯情報	18件
防災情報	45件
交通安全情報	3件
火災情報	109件
その他(クマの出没など)	68件



①不審者	18	24	24	18	23	13	8	9	5	19
②防犯	43	40	22	29	11	19	27	16	13	18
③防災	5	8	6	14	27	14	14	5	11	45
④交通	23	15	14	16	11	13	5	8	9	3
⑤火災								88	98	109
⑥その他	25	43	54	39	62	44	129	70	124	68

6 各区の地域特性

犯罪率等の各区状況比較

	人口 (人)	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)	平成 26 年 刑法犯認知 件数 (件)	平成 29 年 刑法犯認知 件数 (件)	H29 認知 件数割合 (%)	犯罪率 (認知件数 /1000 人)
上越市	195,200	973	200.6	1,384	1,037	100.0	5.2
合併前の上越市	131,325	249	527.4	1,138	807	77.8	6.1
安塚区	2,433	70	34.7	4	7	0.7	2.9
浦川原区	3,393	51	66.5	30	14	1.4	4.1
大島区	1,581	72	21.9	6	3	0.3	1.9
牧区	1,904	61	31.2	0	2	0.2	1.1
柿崎区	9,739	85	114.5	42	25	2.4	2.6
大潟区	9,486	17	558	48	33	3.2	3.5
頸城区	9,486	38	249.6	47	37	3.6	3.9
吉川区	4,203	76	55.3	10	8	0.8	1.9
中郷区	3,799	44	86.3	5	9	0.8	2.4
板倉区	6,852	67	102.2	22	21	2.0	3.1
清里区	2,729	38	71.8	6	3	0.3	1.1
三和区	5,672	39	145.4	17	25	2.4	4.4
名立区	2,598	66	39.3	9	2	0.2	0.8
その他	-	-	-	-	41	3.9	-

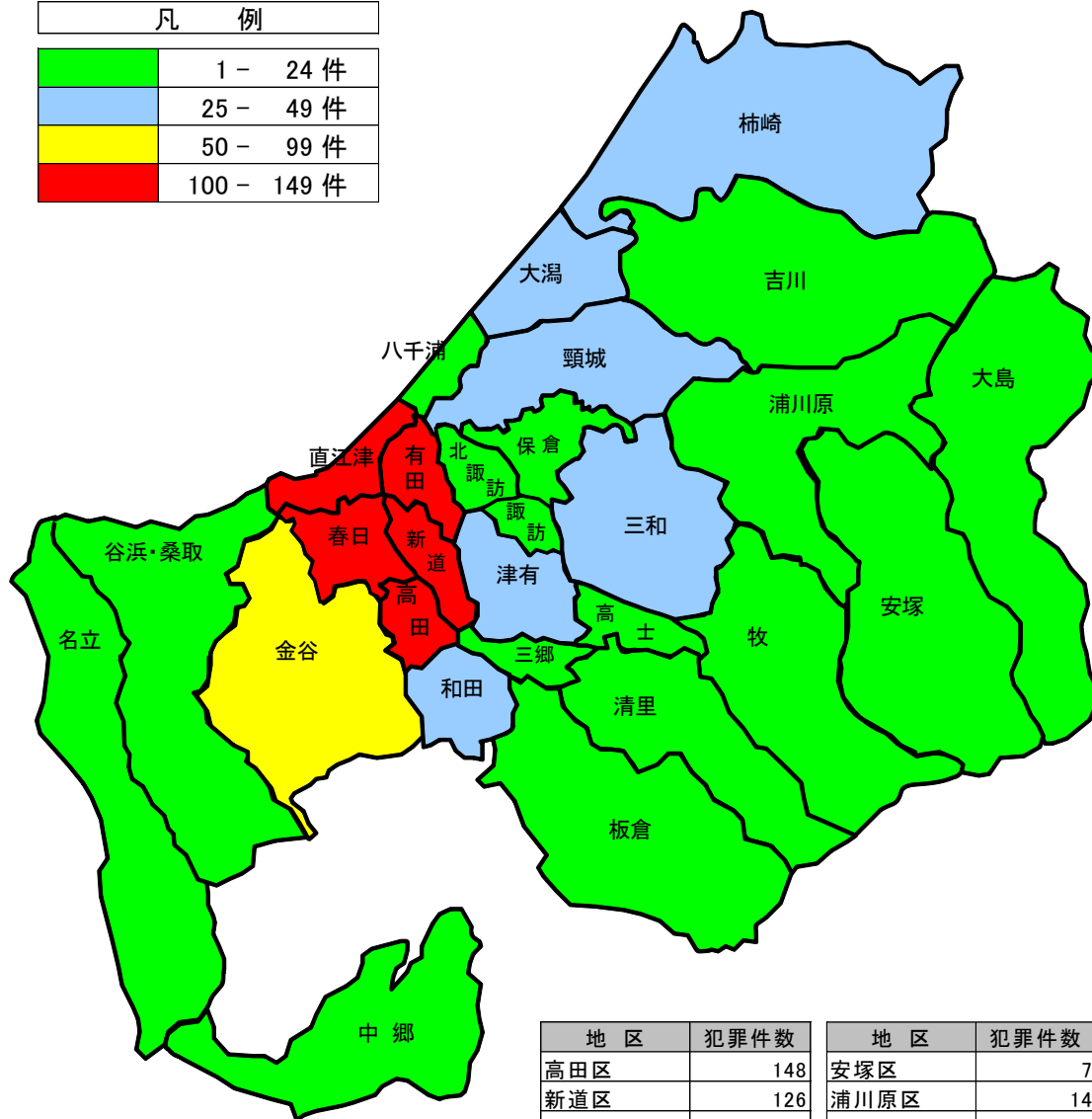
※ 人口は平成 29 年 12 月 31 日現在のものです。

上越市における罪種別刑法犯認知状況

犯罪発生件数マップ

平成 29 年中

凡 例	
	1 - 24 件
	25 - 49 件
	50 - 99 件
	100 - 149 件



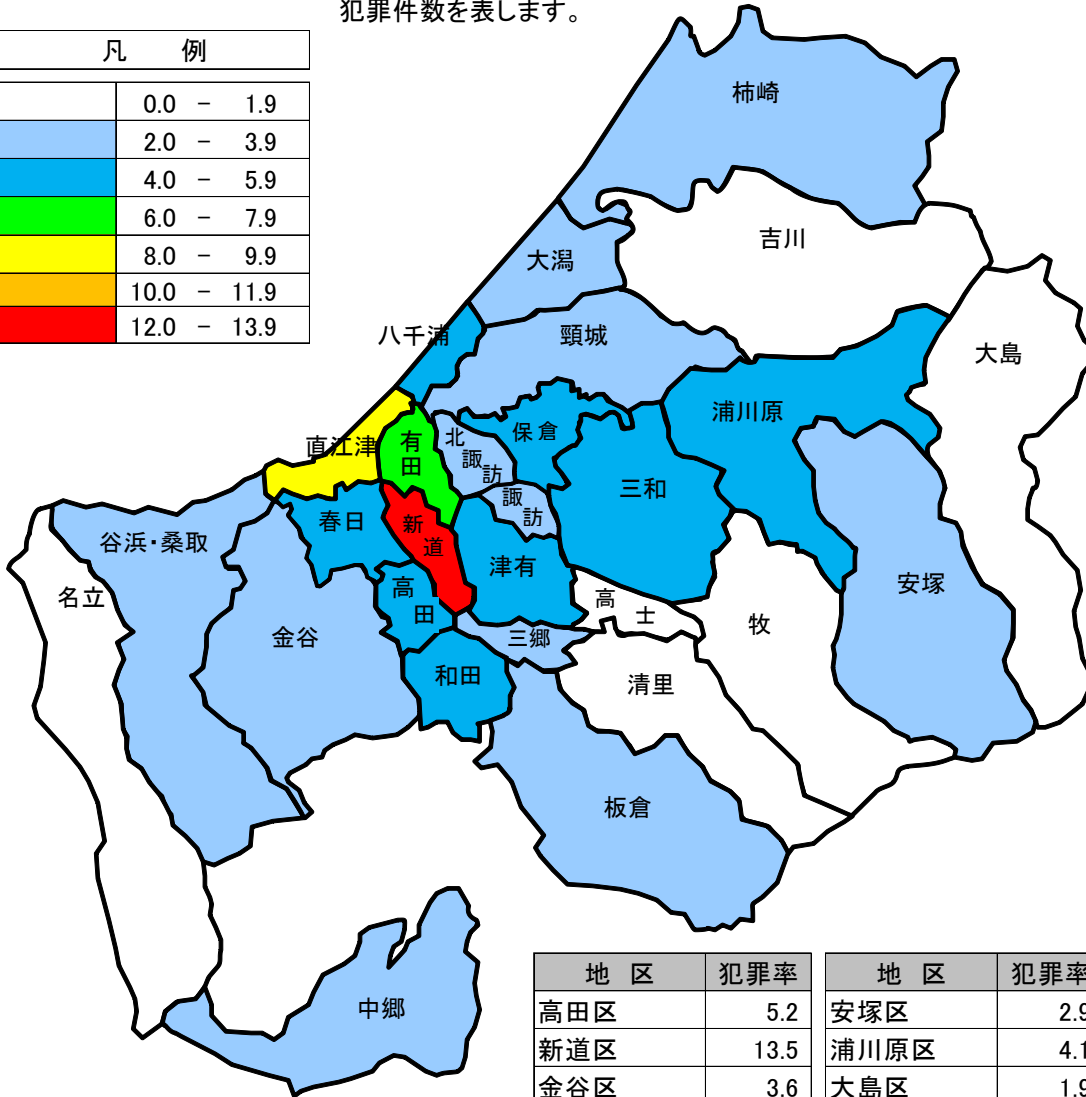
地区	犯罪件数	地区	犯罪件数
高田区	148	安塚区	7
新道区	126	浦川原区	14
金谷区	52	大島区	3
春日区	124	牧区	2
諏訪区	3	柿崎区	25
津有区	26	大湊区	33
三郷区	4	頸城区	37
和田区	27	吉川区	8
高士区	2	中郷区	9
直江津区	147	板倉区	21
有田区	108	清里区	3
八千浦区	22	三和区	25
保倉区	10	名立区	2
北諏訪区	4	不明	41
谷浜・桑取区	4	上越市全体	1,037

犯罪率マップ

平成 29 年中

犯罪率とは、人口1,000人あたりの
犯罪件数を表します。

凡 例	
	0.0 - 1.9
	2.0 - 3.9
	4.0 - 5.9
	6.0 - 7.9
	8.0 - 9.9
	10.0 - 11.9
	12.0 - 13.9



地 区	犯罪率	地 区	犯罪率
高田区	5.2	安塚区	2.9
新道区	13.5	浦川原区	4.1
金谷区	3.6	大島区	1.9
春日区	5.6	牧区	1.1
諏訪区	3.0	柿崎区	2.6
津有区	5.3	大湊区	3.5
三郷区	2.9	頸城区	3.9
和田区	4.5	吉川区	1.9
高士区	1.4	中郷区	2.4
直江津区	8.3	板倉区	3.1
有田区	7.1	清里区	1.1
八千浦区	5.5	三和区	4.4
保倉区	4.7	名立区	0.8
北諏訪区	2.6	不明	—
谷浜・桑取区	2.5	上越市全体	5.3

7 市民の意識（市政モニターアンケート結果）

7-1 防犯意識

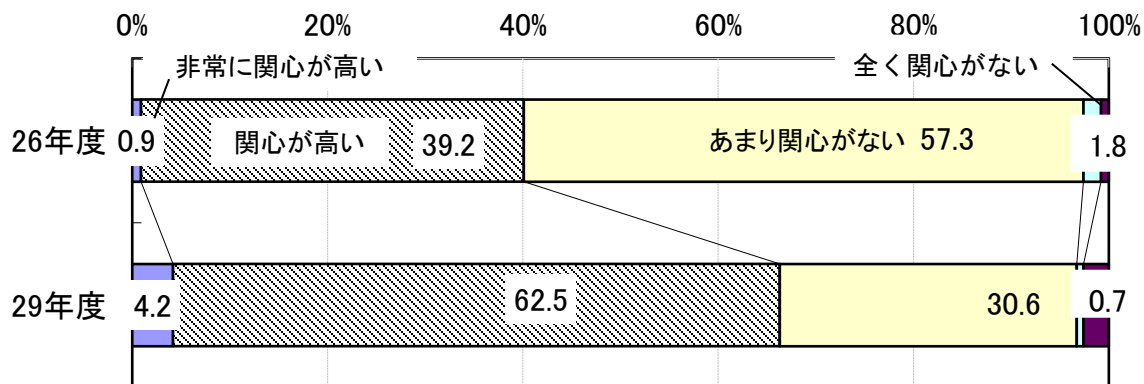
平成 29 年度の市政モニターアンケートでは、防犯への関心度について、全体の 66.7%が「関心が高い」という回答でした。※無回答は、除きます。（以下同じ）

《問》あなたが住む地域の方々は、「防犯」に関して関心が高いと思いますか。

当てはまるものを1つ選んでください。

という質問に対し、	平成 26 年度	平成 29 年度
「非常に関心が高い」	0.9%	4.2%
「関心が高い」	39.2%	62.5%
「あまり関心が高くない」	57.3%	30.6%
「全く関心がない」	1.8%	0.7%

という結果でした。



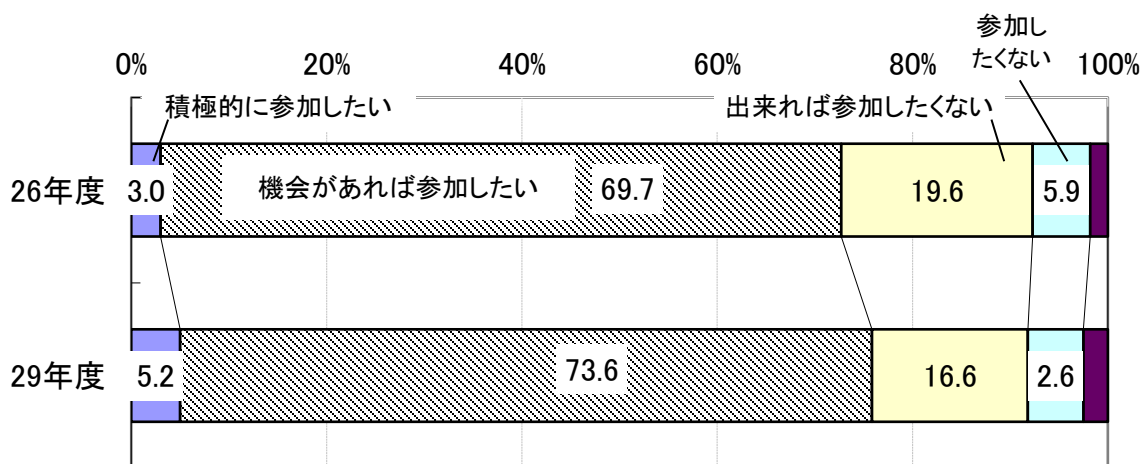
7-2 地域防犯

平成 29 年度の市政モニターアンケートでは、防犯活動との関わりについて、全体の 78.8%が「参加したい」と思っているものの、「積極的に参加したい」という回答は約 5.2%にとどまっています。

《問》 今後、あなたは地域での防犯活動に参加したいと思いますか。

という質問に対し、	平成 26 年度	平成 29 年度
「積極的に参加したい」	3.0%	5.2%
「機会があれば参加したい」	69.7%	73.6%
「出来れば参加したくない」	19.6%	16.6%
「参加したくない」	5.9%	2.6%

という結果でした。



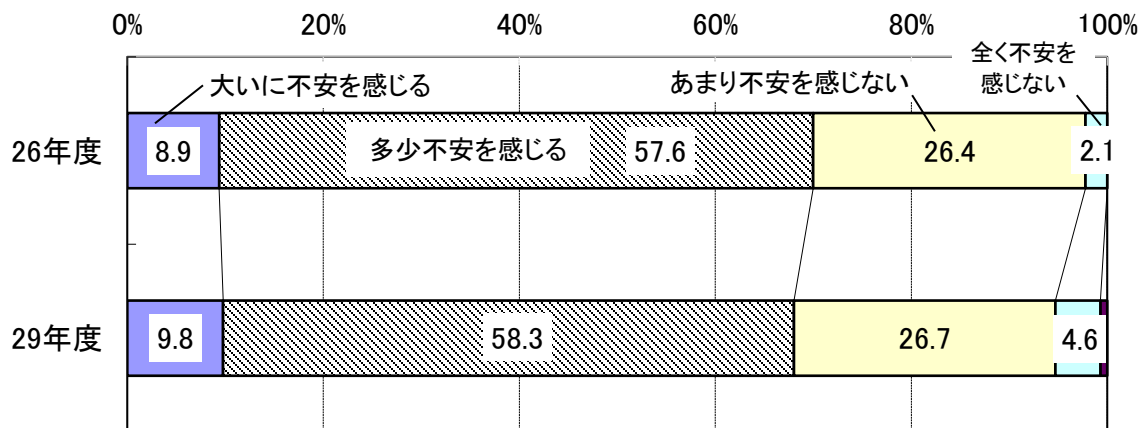
7-3 防犯環境

平成 29 年度の市政モニターアンケートでは、犯罪の被害者になることについて、全体の 68.1%の方が、何らかの犯罪の被害に遭うかもしれないという不安感を抱いてあります。

《問》あなたは、ご自身やご家族が「何らかの犯罪に巻き込まれて、被害者になるかもしれない」と不安を感じますか。当てはまるものを1つ選んでください。

という質問に対し、	平成 26 年度	平成 29 年度
「大いに不安を感じる」	8.9%	9.8%
「多少不安を感じる」	57.6%	58.3%
「あまり不安を感じない」	26.4%	26.7%
「全く不安を感じない」	2.1%	4.6%

という結果でした。



《問》 不安を感じる原因は何ですか。

当てはまるもの全てを選んでください。

	平成 26 年度	平成 29 年度
「全国各地で凶悪事件が増えている」	74.9%	66.0%
「身近な場所で犯罪が増えている」	36.3%	34.4%
「身近な人が犯罪の被害に遭った」	16.6%	13.4%
「犯罪状況がわからない」	26.6%	23.0%
「その他」	11.6%	14.8%

という結果でした。

